

風の子

ホームページ <http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/ogu/>



絵本の世界

園長 小島 武志

教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子

きゅっきゅと元気で懐かしい声が1ヶ月ぶりに園庭に戻ってきました。顔を見ない期間が1か月ほどありましたが、みんなちょっと大きくなり、たくましくなった感じがします。この夏休みの間にいろいろなものを見たり、触ったり、感じたりして体の成長と共に心も成長して戻ってきたことと思います。何でも吸収し、多くの可能性を秘めた園児たちと2学期も一緒に生活できるのはとてもわくわくしています。

この夏休みは、先生方もより質の高い保育・教育を2学期からも展開するために、様々な研修を受けました。その一つは、8月1日に本園で行われた絵本講演会です。講師として松村敏夫氏を招き、「絵本のたのしみ、子供のよろこび 気持ちのいい時間」という演題で講演していただきました。幼児期における絵本の読み聞かせの大切さについて語っておりました。幼児期に見たり、聞いたり、触った、感じたりして得たことは、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものです。幼稚園教育要領には「幼児教育は、・・・幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うものである」と示されています。まさに絵本(の読み聞かせ)は、人格形成の基礎を培う環境の一つであります。氏は、次のことを強調しておられました。「絵本は大人が読んであげるもの。子供は絵を読んで楽しむもの。」大好きなお母さんが、先生が、絵本を読んでいる間中、子供は絵を読むことができる。絵本のページをめくると子供たちは絵本の世界に飛び込むことができる。いつでも、瞬時に飛び込み絵本の主人公と同化することができる。また、氏は幼児時期で大切にすることを3つ触れていました。

音より声(絵本の読み聞かせ)の世界を大切に
豊かな言葉(絵本の読み聞かせ)をたくさん食べる大切さ
(絵本の読み聞かせにより)絵が読める時代を大切に

尾久幼稚園では、日常的に担任より行われる読み聞かせの他に、いろいろなお話に触れ、イメージを膨らませ豊かな心と言葉を培うことをねらいとした「絵本セレクト」、講師を招き、いろいろな物語を聞き、言葉の響きに興味をもったりして、お話の世界を楽しむ「おはなし会」、また保護者に読んでもらうことで、いつもと違う雰囲気の中読み聞かせを楽しむ「ぼかぼかタイム」、毎月のお誕生会や行事での紙芝居など、絵本の世界に飛び込み、浸れる時間がたくさんあります。

尾久幼稚園には絵本が2,842冊あります。お母さんも、お子さんもまだ出会っていない絵本の世界がたくさんあります。ぜひ、毎週木曜日の園児が借りられる日に、また月1回のぼかぼかタイムの日に、親子で新しい世界に出会える絵本を借りてみてはどうでしょうか。

9月のねらい

《3歳 たんぼぼ組》

- ・園生活のリズムを取り戻し、喜んで登園して安心して過ごす。
- ・のびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ。

《4歳 うさぎ組》

- ・みんなで取り組む遊びや活動に喜んで参加し、みんなと一緒に動くことを楽しむ。
- ・教師や友達と一緒に思い切り体を動かして遊ぶことを楽しむ。

《5歳 そら組》

- ・いろいろな運動遊びに取り組む中で、自分なりにめあてをもち、十分に体を動かして遊ぶ。
- ・学級のみならず活動することを楽しみ、一緒に取り組む喜びを感じる。

<お知らせ>

・事務補助 大西初美は7月末をもちまして退職いたしました。9月1日より、渡邊仁美が着任しました。よろしくお願いいたします。

ペットボトルキャップ回収容器を設置しました

オリンピック・パラリンピック教育推進事業5つの資質「ボランティアマインドの醸成」に向け、今年度、ペットボトルキャップを集めて、世界の子供たちにワクチンを届ける活動に参加します。

ご家庭で不要となりましたキャップがありましたら、しっかり洗って乾かしてから、玄関に設置しました回収容器に入れてください。ご協力をお願いいたします。

なつやすみのようちえん

プール開放

今年は暑い日が続き、毎回20名を越すお友達が遊びに来ていました。屋上プールは大賑わい。年少組のお友達も大きなプールに入り、年中児や年長児の真似をしてビート板を使ってチャレンジしていました。タイヤやベビーバスも未就園のお友達でいっぱい、頭から水をかけて楽しんでいました。保護者の方には手際よく片付けを進めていただき、ありがとうございました。大変助かりました。

赤土町会 ミニ縁日

8月6日(日) 尾久幼稚園で赤土町会ミニ縁日が行われました。

PTA役員の方が中心となり、ボール投げのブースを担当していただきました。小さいお友達から小学生まで、動物パネルの口をねらってボールを投げ入れることを楽しんでいました。園内はバンド演奏やフラダンスで盛り上がっていました。とても暑い日でしたが、ご協力ありがとうございました。

オープンセサミ!・おはなし会

8月25日(金)にはオープンセサミ!(英語で遊ぼう)、8月29日(火)にはおはなし会と、いつも子供たちだけの会を今回は親子で楽しみました。たくさんの方が参加してください、親子で一緒に身体を動かして遊びました。

今年度も、幼稚園の保護者の方のお力を借りて教育活動を行っています。ご協力に感謝いたします。



おぐようアート

8月31日(木) 東京藝術大学美術学部准教授 押元一敏先生を始めスタッフの方にご指導いただきながら、「おぐようアート親子でアート ひらけ花火絵本」の製作を行いました。「デカルコマニー(転写)」という技法を使い、親子で協力してオリジナルの絵本を作成することができました。偶然できた模様を楽しみ、きれいな模様に親子で感動することできたのではないのでしょうか。2学期以降も、連携は続いていきます。お楽しみに。

